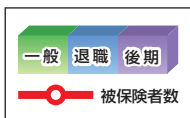
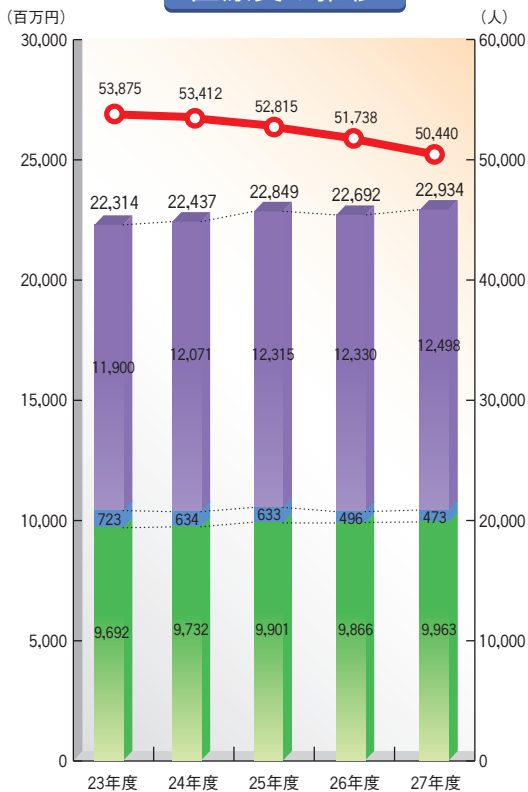


佐野市

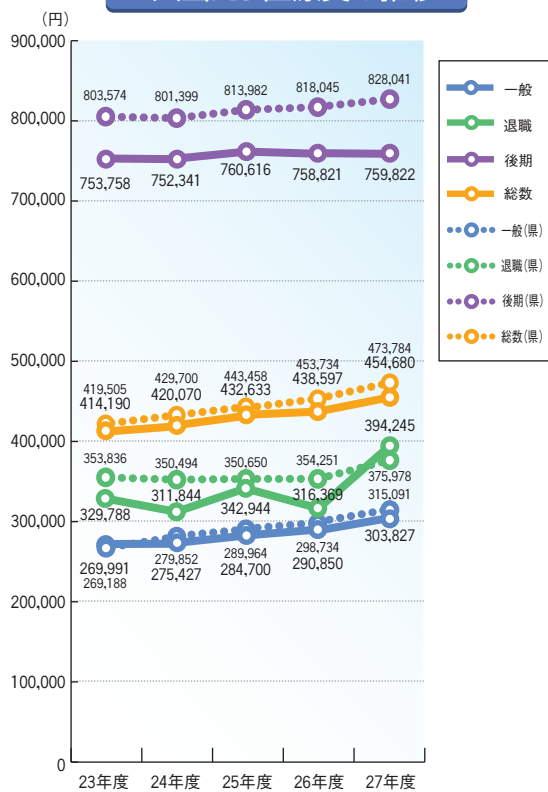
佐野市



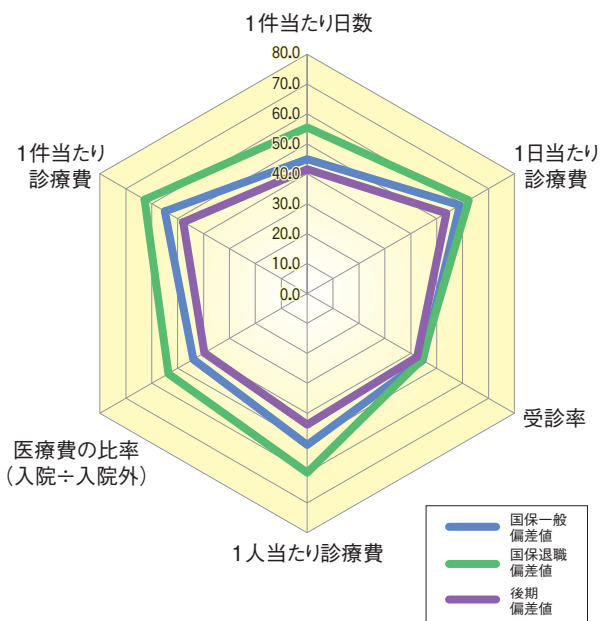
医療費の推移



1人当たり医療費の推移

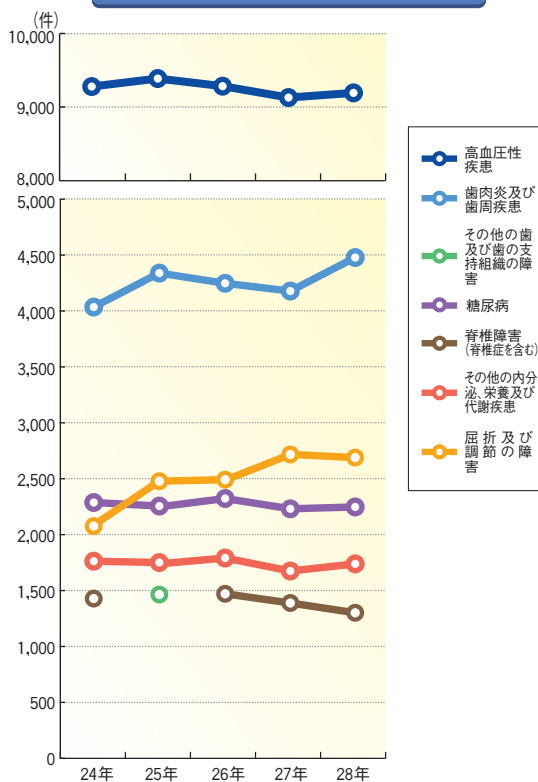


平成27年度 3要素と医療費諸費(県平均との比較)

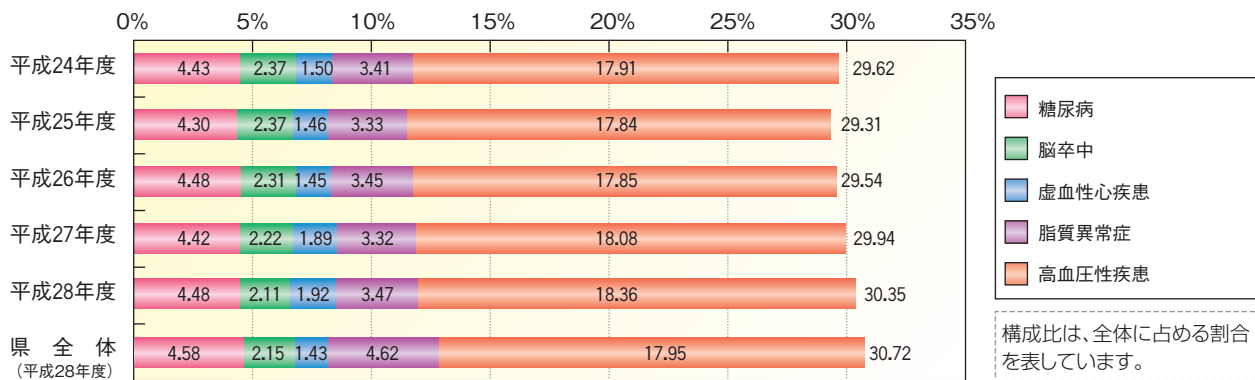


レーダーチャートでは、全ての軸のスケールは偏差値として統一されています。栃木県(平均)が50となるため、値が50の頂点を結ぶ正六角形が栃木県のレーダーチャートになり、当該地域の傾向が正六角形のずれ具合として把握できます。

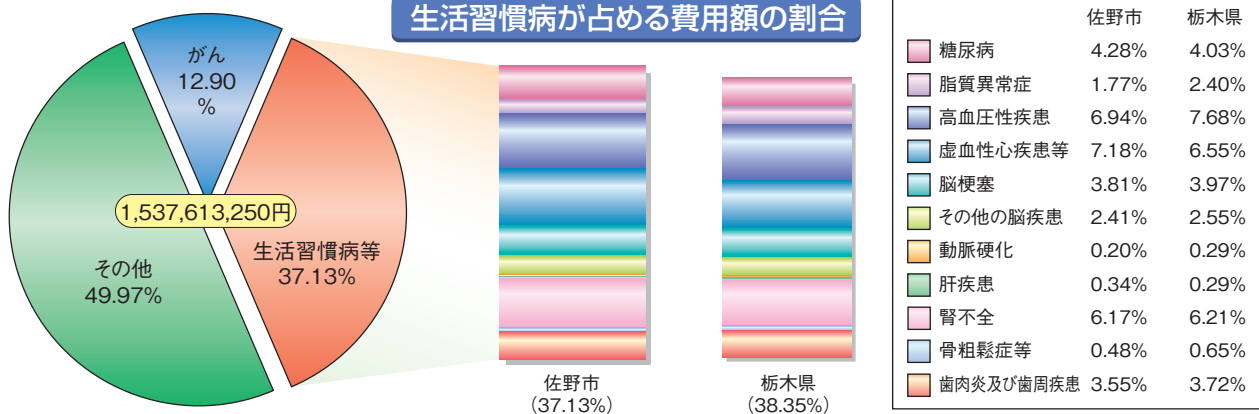
多受診疾病上位6位の推移



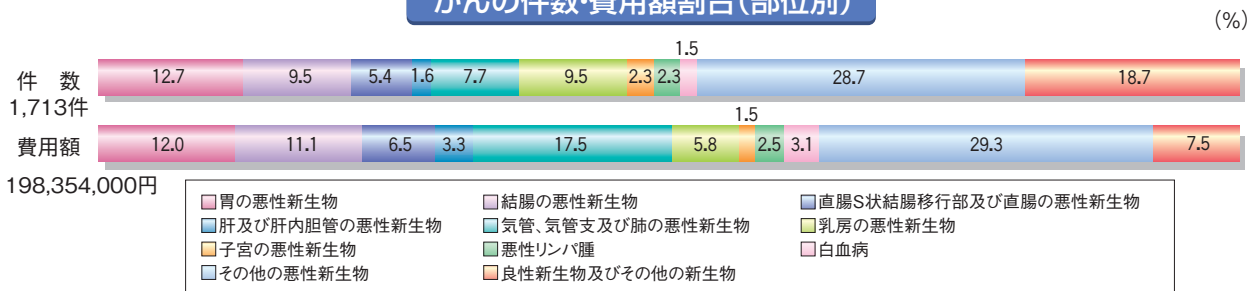
生活習慣病5年間の件数の推移(構成比)



生活習慣病が占める費用額の割合



がんの件数・費用額割合(部位別)



佐野市の状況

★医療費の状況及び被保険者数

平成27年度の医療費(療養諸費)の推移をみると、一般9,962,785千円(101.0%)、退職473,094千円(95.4%)、後期12,497,995千円(101.4%)で、全体では22,933,875千円(101.1%)と増加している。()は前年度との比較。

平成27年度平均被保険者数は50,440人で、内訳は一般32,791人、退職1,200人、後期16,449人である。前年度比較すると全体で97.5%と減少している。

また、平成27年度の1人当たり医療費の推移をみると、総数は454,680円(16,083円増)、一般は303,827円(12,977円増)、退職は394,245円(77,875円増)、後期は759,822円(1,001円増)である。()は前年度との比較。

3要素(受診率、1件当たり日数、1日当たり診療費)と医療諸費の県平均との比較をみると、受診率はいずれの法別も県を下回る偏差値となっているが、1日当たり診療費はいずれの法別も県を上回っている。

★疾病の状況

平成28年5月診療分で件数が多い(多受診)疾病は、1位高血圧性疾患、2位歯肉炎及び歯周疾患、3位屈折及び調節の障害、4位糖尿病、5位その他の内分泌、栄養及び代謝疾患、6位脊椎障害(脊椎症を含む)で、過去5年上位5疾病は変動がなく、件数及び費用額についても特に大きな変動はない。

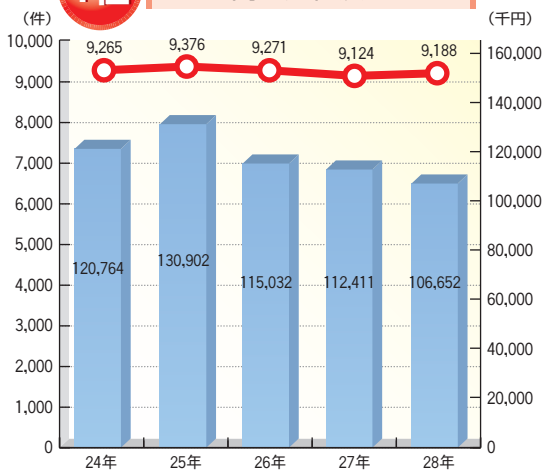
また、5大生活習慣病(糖尿病・脳卒中・虚血性心疾患・脂質異常症・高血圧性疾患)の件数の推移(構成比)をみると、高血圧性疾患・脂質異常症・糖尿病については過去5年で最も高い構成値となっている。

生活習慣病が占める費用額の割合では、平成28年5月診療分の総費用額が1,537,613,250円で、がんが12.90%、生活習慣病関連が37.13%を占めている(県全体 がん12.31%、生活習慣病関連38.35%)。費用額の占める割合が高い疾病は、高血圧性疾患6.94%、虚血性心疾患等7.18%、腎不全6.17%となっている。

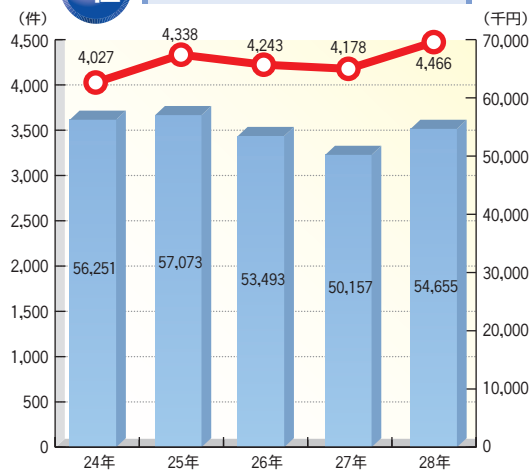
がんの部位別の件数及び費用額の割合は、その他の悪性新生物、良性新生物及びその他の新生物に分類されるものを除き、件数では、胃の悪性新生物、費用額では、気管・気管支及び肺の悪性新生物、結腸の悪性新生物が高い割合となっている。

多受診疾病 上位6の年次推移

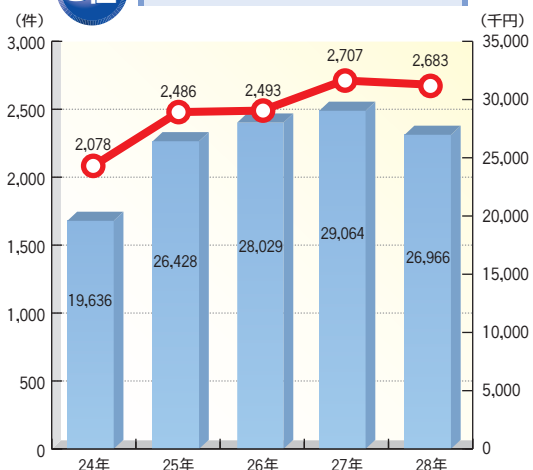
1位 高血圧性疾患



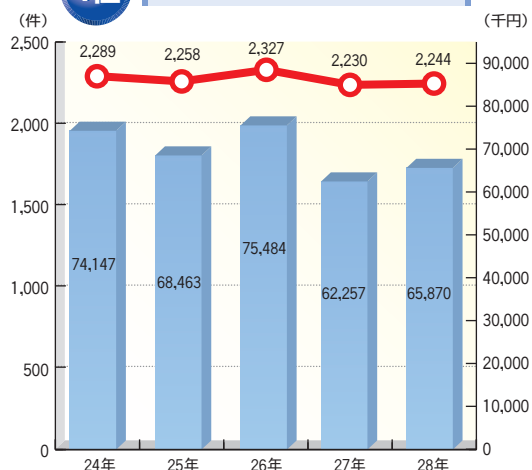
2位 歯肉炎及び歯周疾患



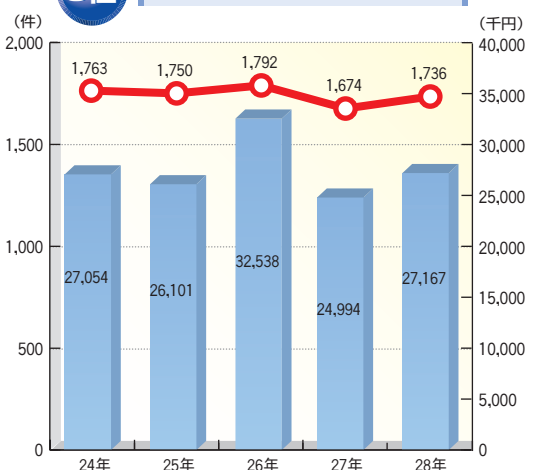
3位 屈折及び調節の障害



4位 糖尿病



5位 その他の消化器系の疾患



6位 脊椎障害(脊椎症を含む)

